



小学校の窓

日野市内には17校の小学校があります。各小学校は、4つの中学校ブロックに分かれ、お住いの地域のブロックの中から小学校を選ぶことができます。ブロックの境の地域にお住いの場合は、隣接する他のブロック内の学校から、お住いに近い学校を選ぶこともできます。

ひのっ子きょういくでは、本号と次号に分けて、市内小学校の紹介をしていきます。
問 学校課 (☎514-8719)

みんなが 笑顔輝く学校に

日野第三小学校 校長 山口 早苗



日野三小は、地域・保護者の皆様に支えられ、今年度開校70周年を迎えました。日野三小のよき伝統を継承するとともに、新しいことにも挑戦していきます。

様々な体験活動や交流活動を通して、自分の考えをもち、表現できる力を育み、多様な考えに触れることで、自分の考えを広げたり、深めたりする教育活動を進めています。

また、全教育活動にユニバーサルデザインの視点を取り入れ、すべての子供が学びやすい環境や授業作りを実践し、子供たちが、安心して自分の力が発揮できる学校を目指します。



みんなの笑顔が輝く学校 地域の風が行き交う学校

旭が丘小学校 校長 猿田 恵一



旭が丘小学校は、雑木林を活用した教育活動を展開しています。雑木林を舞台に、自分の健康や体力向上に関心をもち、生活習慣や食事に目を向けることができる元気な子供を育てています。

保護者や地域の皆様に子供たちのわくわく体験のため、登下校の安全見守り、学校の花壇や畑づくり、雑木林の手入れなど、様々な場面でご協力をいただいております。旭が丘小学校は『笑顔と元気、地域の風』をキーワードに学校づくりを進めてまいります。



プログラミング教育

日野第六小学校 校長 横田 美賢



日野六小は、平成30年度からプログラミング教育について研究を進め、その成果として、「六小プログラミング教育全体計画」にまとめました。本年度は、その計画に基づき、総合的な学習の時間を中心に、プログラミング教育を進めています。

将来を担う子供たちが主体的に他者と関わり、よりよく生きていくために情報活用能力の育成が重要となります。本校が進めるプログラミング教育では、コンピュータの基本的な操作の習得や、論理的な思考を育むとともに、プログラムの働きや良さに気付くといった教育活動を充実させてまいります。



いきいきと個性輝く、 子供が主役の楽しい学校

滝合小学校 校長 加藤 敏行



滝合小学校は、学校の目の前を浅川の清流が流れ、約16,500㎡の広い敷地に3,936㎡の芝生、ピオトープ、古代米を育てる田んぼや畑を有す抜群の自然環境を備えています。子供たちはすばらしい環境の中で、豊かな農業体験を通して、いのちの大切さを学んでいます。

また、今年度日野市教育委員会の研究奨励を受けながら、全学校活動の中で「対話的な学び」に重点を置き、優しく強く・個性を輝かせる教育を展開しています。



体験から学び、 豊かな心を育む 学校を目指して

豊田小学校 校長 小川 真由美



豊田小学校は日野市内で最も児童数が多い学校です。「あいさつがいつも聞こえる 豊田小」という年間目標の下、代表委員会が中心になって「あいさつ運動」に取り組んでいます。また第二校庭では日常的に様々な昆虫や植物を見付けたり、飼育しているヤギと触れ合ったりすることで、様々な「いのち」について学ぶことができます。

今年から始まった校舎の改築・改修工事による不便さもありますが、創意工夫し主体的に生きる力を育んでいきます。



自ら問いをもち、 仲間と共に学ぶ

平山小学校 校長 長崎 将幸



平山小学校では、一人一人を大切にしたい学び合いを実現する「平山小モデル」の開発を進めています。感染症対策を講じながら一人一人の問いを大切にして、学びを共有していく過程を児童と教員が一緒になって創り上げ、学びの質を高めていきます。

コミュニティ・スクールは第7期を迎えました。学校支援ボランティアの方々にご尽力いただき、学校運営協議会とともに子供たちの学びが充実する学習環境の実現を図ります。

明るく生き生き学び 共に夢を育む学校

日野第五小学校 校長 舘 敏晴



五小の教育目標は、「しっかり学ぶ子、心やさしい子、たくましい子」です。これからの未来で活躍する子供たちに、「今、培うべき力」と「未来に求められる力」の育成しています。

また、人とのかかわりや他者理解を深めるために「“じぶんっていいな”“ともだちっていいな”」をスローガンに、自分のよさを知り、認め合う喜びが味わえる学校をめざしています。



みんなが活躍できる 学校を目指して

南平小学校 校長 石川 誠



「活躍することで自分に自信が持てるようになること」「自信を持つということが新しい挑戦への一歩につながる」ということを大原則として、本校では、一人一人にスポットライトが当たる活動（活躍できる場）を、みんなで創りあげてくことを大切にしています。

スポットライトが当たる活動は様々です。小さな成功体験の積み重ねやその心地よさを、児童も教職員も保護者も地域の方々も味わえる、そんな学校を目指しています。



日野市『わかば教室』

日野市わかば教室では、長期間の欠席状況にある市内在住で、小中学校に在籍している児童生徒に対して、一人一人の状況に応じて学習活動の支援を行い、社会的自立や基礎学力の定着を図っています。

今年度から、小学生は週2時間、中学生は週3時間の学習支援（通称『わかデミー』）の時間を設定し、子供たち一人一人にあった学び方で、自ら設定した目標に向かって学習を進めています。

新型コロナウイルス感染症への対応を重視した安全指導も行い、命の大切さを感じ取るとともに、感染症に対する意識を高めています。

問 教育センター (☎592-0863)



庶務課

シリーズ『教育委員会』ってなあに???



このコーナーでは教育委員会をクローズアップしていきます。
教育委員会は、教育長、4人の教育委員とその事務局で構成されています。今回は『教育長と教育委員』について取り上げます。

教育長と教育委員は、授業や学校行事等、さまざまな場面で学校現場に出向き、教員や子供たちとの対話を通して現状把握に努めています。また、月1回開かれる会議では、教育委員それぞれの経験や体験、現場で感じた思いを基に、学校教育、社会教育のさまざまな施策について5人の合議制で決定しています。その中には、学校で使用する教科書選び、通学する区域など「ひのっ子」の学びのための重要な決定もあります。



10月定例会の様子

図書館

障害を知る本のミニ展示を行っています。

図書館では図書館利用に障害がある方へ、「障害者サービス」を行っています。視覚に障害がある方には点字の図書や録音図書を郵送します。高齢の方やお体が不自由で図書館に来られない方へは、図書館の職員やボランティアの方が図書館の資料を配達します。字を読むのが難しい方へは、絵や音が付いた読みやすいCD図書「マルチメディアイジー」を貸し出します（図書館にご相談ください）。

このサービスを幅広い年代の方に知っていただきたく、様々な障害を知る本のリストを作成し、リストに載せた本を含めたおすすめ本を今年いっぱい中央図書館にて展示しています。

問 中央図書館（☎586-0584）



図書館HPはこちら



学びのチャンスいろいろ



青少年事業「モーターカーを作ろう!走らせよう!」を開催

「走った〜!!」自らつくったモーターカーが滑るように走り始めた様子に目を輝かせて追いかける子どもたち。



去る9月26日(土)中央公民館高幡台分室及び教育センター体育館を会場に、小学校3年生から6年生を対象として開催した講座の様子です。連合東京金属部門連絡会の協力を得て官民一体となって取り組みました。

最初は緊張気味の子どもたちも、製作を始めると真剣な表情で手を動かしていました。館内にたくさんの歓声が響きました。

(中央公民館高幡台分室)

郷土資料館

特別展「みんなの ひの宝モノ語り展」

みんなが守ってきた地域の宝モノって、なんだろう?みんなが読めるように、すべてフリガナを振りました。ぜひ、みんなでご来館ください。

第一会場 新選組のふるさと歴史館

【会 期】11月29日(日)まで
【時 間】午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
【入館料】大人200円 小人50円
【休館日】毎週月曜

第二会場 日野市郷土資料館

【会 期】令和3年3月28日(日)まで
【時 間】午前9時～午後5時
【入館料】無料
【休館日】毎週月曜(祝日の場合は翌火曜日)
年末年始(12月28日～1月4日)



問 郷土資料館（☎592-0981）

家庭教育学級 オンライン講演会を行います

今回の講演会はインターネットを利用したオンラインで行います。右下のQRコードからどなたでもご覧になれます。詳しくは、市HPをご覧ください。

【日程】12月4日(金)～12月24日(木)(予定)
インターネット配信

【演題】「あと伸びする子の家庭の習慣」

【講師】相澤 樹 氏 (花まる学習会事業部長)

市HPはこちら



市公式HP検索はこちらから

問 生涯学習課（☎514-8765）

あと伸びする子の家庭の習慣

Q 検索

新選組のふるさと歴史館

特別展 「日野の剣士たち ～浪士組と農兵隊～」

今年の新選組のふるさと歴史館の特別展では、土方歳三も学んだ「天然理心流」という剣術が日野でどのように広まっていったか、それを学んだ人たちがどのような活躍をしたかなどについて紹介する展示を開催します。日野で剣術を学んだ人たちには、新選組で活躍した土方や井上源三郎だけではなく、日野や江戸の治安を守るために活動した人もいました。この展示では、剣術を学んだ「日野の剣士」たちがどのようにしてそれぞれの場所で活躍したかなどについて、江戸時代の手紙や使われていた道具などを展示して紹介します。



【会 期】12月15日(火)～令和3年2月21日(日)
【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【入 館 料】大人200円、小人50円
【休 館 日】毎週月曜(祝日の場合は翌火曜日)、年末年始(12月28日～1月4日)

問 新選組のふるさと歴史館（☎583-5100）

新選組のふるさと歴史館HPはこちら



「浪士上書并姓名記」